

# 答 申 書

令和 2 年 2 月 4 日

掛川市長 松井三郎 様

掛川市総合計画審議会  
会長 日詰一幸

## 第 2 次掛川市総合計画改定（案）について（答申）

掛川市総合計画審議会条例第 2 条の規定に基づく令和 2 年 1 月 24 日付け掛企経第 72 号による第 2 次掛川市総合計画改定（案）の諮問について慎重に審議を重ねた結果、別紙のとおり答申いたします。

なお、計画の推進には、当審議会の審議過程を十分尊重するとともに、下記の事項に留意されるよう要望します。

### 記

#### 1 大きな変革への対応

令和の時代になり、人生 100 年時代や Society5.0 の到来、SDGs の推進、自然災害の大規模化等、大きな変革が起きつつあります。そのような時代であっても、SDGs にあるように地域の持続可能性や多様性を尊重し、一人も取り残さない優しい社会づくりを進めること。また、ホスピタリティ溢れるまちづくりを進め、今後増加が見込まれる外国人も共生できる社会となるよう努力すること。

#### 2 協働によるまちづくりの進化

協働のまちづくりの基本理念に基づき、市民等の様々な関係者との連携により持続可能なまちづくりへ進化させるとともに、掛川市が培ってきた報徳や生涯学習を活かしたまちづくりを進めること。